湖北中学校区　小中一貫教育グランドデザイン

中学校区の実態
〇行事に意欲的に参加する
〇学力面、体力面に二極化傾向
〇読解力と表現力に課題
〇自主性はあるが主体性に欠ける

自ら考え、的確に判断しながら主体的に行動できる生徒
（課題発見・解決力）（主体性）

我孫子市
小中一貫教育の目指す子ども像
〇「ふるさと我孫子」を愛し、誇りに思う子ども（郷土愛）
〇確かな学力を身に付け、夢を持ちチャレンジする子ども（未来を拓く力）
〇自分に自信を持ち、自他を大切にする子ども（輝く心）

重点
〇確かな学力を身に付け、夢を持ちチャレンジする子ども（未来を拓く力）

地域・保護者の願い
〇学力向上
〇円滑な人間関係
〇落ち着いた学校生活
〇部活や行事での一生懸命な姿

湖北中（学校教育目標）
主体的に判断・行動し、共によりよく生きる生徒の育成「主体性」と「共生」

知識・技能	思考力・判断力・表現力	学びに向かう力・人間性
学んだことを既存の知識と結びつけて構造的に理解するとともに、それを活かし、より速く的確な処理をすることができる。	課題を見つけ、解決に向けて多面的多角的に考察・判断し、得た結論を他者と議論したり自ら表現したりすることができる。	興味関心を持って主体的に課題に取り組み、仲間と協力しながら見通しを持って粘り強く努力することができる。

（１２歳の姿）
自ら課題を見つけ、主体的に行動できる児童

湖北小（学校教育目標）
やさしくかしこくたくましい子どもの育成
≪合言葉≫「やさしく　かしこくたくましく」

新木小（学校教育目標）
心豊かでたくましく自立する子
≪合言葉≫「あらきっ子　いい声いい顔いい姿　」

知識・技能	思考力・判断力・表現力	学びに向かう力・人間性
高学年　事実的知識が抽象化され概念を理解できる。正確に処理する。 中学年　事実的知識のつながりがわかる。自分で丁寧に処理する。 低学年　事実的知識がわかる。（〇〇は△三角である。自分の力で処理する。	高学年　自ら課題を見つけ、予想や仮説を基に解決方法を発想し多角的に考え他者に説明する。 中学年　自ら課題を見つけ、既習や経験を基に、根拠をもって予想し伝える 低学年　自ら課題を見つけ、感じたことを伝える	高学年　課題解決に向けて主体的に、自分が考える最善の方法で検討して取り組む。 中学年　課題に対してよりよい解決策を考え、最後まで努力して取り組む 低学年　課題に対して自ら働きかけ、進んで取り組める。
環境でつなぐ（生徒指導部会）	学びでつなぐ（研修部会）	人でつなぐ（特活部会）
・生活の約束スタンダード ・授業の約束スタンダード	・総合を中心としたカリキュラムマネジメント（キャリア・地域学習） ・めざす授業の方向性「どのように学ぶかで繋ぐ」 ・発達段階に応じた家庭学習 ・小中研修（教職員研修）	・６年生の中学校登校 ・小中連携 ・小小交流活動 ・三校合同ミニ集会 ・教職員同士との親睦会

地域
・コミュニティスクールの実現に向けて
・湖北中学校区小中一貫教育を支えるコミュニティスクール
・「みんなで創る地域の学校」